

ごみ焼却施設の維持管理の情報

平成29年度(2017年度)

単位		4月	5月	6月	7月	8月	9月	基準	
処分した一般廃棄物の種類および数量									
可燃ごみの焼却量	t	1号炉	5,278.57	1,652.94	3,122.68	5,350.08	5,376.23	5,205.75	
		2号炉	5,281.25	5,437.36	5,268.04	763.22	4,148.86	5,280.99	
		3号炉	3,126.10	5,406.89	5,248.49	5,437.53	5,440.32	3,234.28	
燃焼ガス等に関する記録									
燃焼ガスの温度	℃	1号炉	909	908	997	992	964	958	800 以上
		2号炉	912	905	898	883	948	962	
		3号炉	940	960	995	975	972	966	
集じん器入口の温度	℃	1号炉	160	162	157	159	162	162	200 以下
		2号炉	162	163	163	163	163	162	
		3号炉	161	162	164	164	165	164	
一酸化炭素濃度	ppm	1号炉	5	5	4	4	4	4	100 以下
		2号炉	3	3	3	3	3	3	
		3号炉	2	2	2	1	1	1	
ばいじんの除去を行った日	—	1号炉	付属機器による除去 (ガス冷却設備:ボイラーストブロウで毎日実施 ろ過式集じん器:空気式自動洗浄装置で毎日実施)						
2号炉									
3号炉									

単位		10月	11月	12月	1月	2月	3月	基準	
処分した一般廃棄物の種類および数量									
可燃ごみの焼却量	t	1号炉	3,306.31	5,180.84	4,906.27	2,910.38	4,890.04	5,278.57	
		2号炉	3,896.06	5,258.91	4,836.55	3,997.86	3,648.27	5,281.25	
		3号炉	1,014.41	5,299.67	4,828.44	4,305.52	3,177.93	3,126.10	
燃焼ガス等に関する記録									
燃焼ガスの温度	℃	1号炉	992	1,004	1,017	1,013	1,031	909	800 以上
		2号炉	963	973	980	982	1,005	912	
		3号炉	922	959	988	988	997	940	
集じん器入口の温度	℃	1号炉	158	159	160	160	161	160	200 以下
		2号炉	161	161	162	162	164	162	
		3号炉	160	161	162	163	165	161	
一酸化炭素濃度	ppm	1号炉	3	2	2	2	2	5	100 以下
		2号炉	2	2	2	2	2	3	
		3号炉	2	2	2	2	2	2	
ばいじんの除去を行った日	—	1号炉	付属機器による除去 (ガス冷却設備:ボイラーストブロウで毎日実施 ろ過式集じん器:空気式自動洗浄装置で毎日実施)						
2号炉									
3号炉									

煙突から排出される排ガスの測定結果

	単位		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	排出基準
採取日	—	1号炉	H29.4.24	H29.6.30	H29.8.31	H29.10.6	H30.1.11	H30.2.16	/
		2号炉	H29.4.10	H29.6.20	H29.9.11	H29.11.13	H29.12.21	H30.2.16	
		3号炉	H29.4.10	H29.6.23	H29.8.30	H29.11.13	H29.12.19	H30.3.2	
計量証明発行日	—	1号炉	H29.5.8	H29.7.11	H29.9.12	H29.10.18	H30.1.25	H30.2.27	
		2号炉	H29.4.20	H29.6.30	H29.9.21	H29.11.24	H30.1.5	H30.2.27	
		3号炉	H29.4.20	H29.7.5	H29.9.12	H29.11.24	H30.1.5	H30.3.14	
硫黄酸化物	Nm ³ /h	1号炉	<0.016	<0.016	<0.016	<0.016	<0.017	<0.016	K値規制 ^{※1}
		2号炉	<0.016	<0.014	<0.016	<0.015	<0.016	<0.015	
		3号炉	<0.016	<0.018	<0.017	<0.017	0.015	<0.017	
ばいじん ^{※2}	g/Nm ³	1号炉	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.04
		2号炉	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	
		3号炉	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	
塩化水素 ^{※2}	mg/Nm ³	1号炉	2.7	1.3	1.2	<0.5	1.6	<0.5	700
		2号炉	<0.5	0.5	1.3	1.3	0.5	<0.5	
		3号炉	<0.5	0.9	1.8	13	1.3	<0.5	
窒素酸化物 ^{※2}	ppm	1号炉	15	24	15	15	17	16	250
		2号炉	18	14	22	21	16	18	
		3号炉	14	13	6.9	11	19	18	

※1 硫黄酸化物の排出量は、地域ごとに定められた係数(K値)と、煙突の有効高さ、排出ガス量等によって規制されており、K値が小さいほど排出規制も厳しくなります。

豊中市のK値は1.17で、排出規制値は5.0Nm³/h(届出排出ガスより算出)です。

濃度に換算すると、およそ90ppmです。

※2 ばいじん濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度については、酸素濃度(12%)換算値

ダイオキシン類にかかる測定結果

	採取日	計量証明発行日	測定結果	排出基準
1号炉	H29.8.31	H29.10.24	0.000031 ng-TEQ/Nm ³	0.1 ng-TEQ/Nm ³
2号炉	H29.9.11	H29.11.1	0 ng-TEQ/Nm ³	
3号炉	H29.8.30	H29.10.24	0 ng-TEQ/Nm ³	
下水放流水	H29.8.21	H29.10.18	0.000078 pg-TEQ/L	10 pg-TEQ/L

- ▽ <測定値 : 定量下限値(正確に定量測定ができる最低濃度)未満を表しています。
- ▽ 酸素12%換算 : 関係法令により規制されている、酸素濃度12%の状態に換算した濃度を示しています。
- ▽ m³N(立法メートルノルマル) : 0°C1気圧の状態に換算した気体の体積を表す単位です。
- ▽ TEQ(毒性等量) : いちばん毒性の強いダイオキシン2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-ジオキシンの毒性を1として換算した値を示しています。
- ▽ 排出基準値 : 大気汚染防止法、下水道法及びダイオキシン類対策特別措置法に基づいており、届出に用いた値から算出した値を示しています。